

鳥取の倉吉を歩いて、絶喫しよう

今秋開催の「ワールドウォークフェスタinとっとり」の
ウォーキングコースの楽しみ方も一足先にチェック!!

鳥取県中部は、ウォーキングを生かした地域づくり「ウォーキングリゾート」を全国に先駆けて提唱。秋には世界的なイベンント「ワールドウォークフェスタ」も開催されます。そんな「歩いて楽しむ観光地」の魅力を、倉吉市を通して紹介します!



三座・秀峰大山を臨む絶

景ポイントなど、見どころが満載。勾配は少なく、

後半は林の中なので夏でも涼しく歩けます。コースは2種類(2・9km)と4・6km、所要約1~2時間)。線路内は県有地のためツアー時以外は立ち入りできません。希望者は、20日前までに15人以上で倉吉観光マイス協会(電話0858・24・5371)に申し込むか(1人550円)、人数の確保が難しい場合は今秋開催の「ワールドウォークフェスタ」(廃線跡と関金温泉を歩く8・3kmコース/左下欄参照)への参加をお勧めです。

全国から注目を集める廃線跡と「ちくわパフェ」

健康への効果はもちろん、見過ぎがちな美を見したり、多くの会話を同行者と共にできるなども「ウォーキングの魅力」との視点から、倉吉市を中心とした鳥取県中部では「ウォーキングリゾート」として、コースの整備・拡大に力を入れています。中でも人気なのが、旧国鉄倉吉線の廃線跡コース(倉吉市関金町)を専属ガイドと歩くツアードです。レールが残る廃線跡は全国的に珍しく、旧泰久寺駅のホーム跡や、戦時中に架けられたコンクリートの橋、山守トンネル、蒜山



写真右上/廃線跡に残る竹林、同右下/山守トンネルはツアー時に限定公開、同上/ほのかな塩味が美味しい「ちくわパフェ」

体も心も癒やされる 関金温泉郷と白壁土蔵群

ウォーキングの後は、温泉で疲れを癒やしましょう。来年開湯1

ウオーキングの後は、温泉で疲れを癒やしましょう。来年開湯100周年。希望者は、20日前までに15人以上で倉吉観光マイス協会(電話0858・24・5371)に申し込むか(1人550円)、人数の確保が難しい場合は今秋開催の「ワールドウォークフェスタ」(廃線跡と関金温泉を歩く8・3kmコース/左下欄参照)への参加をお勧めです。

グルメは「ティーラウンジ ダイアナ」(同市米田町)の「ちくわパフェ」(600円)で決まり。

これは「倉吉市が舞台のモデルで、琴の浦コース、同下/東郷湖を巡るコースは?」とファンの間で話題となつていて、キャラクターバンド企画「ひなビタ♪」(株式会社コナミデジタルエンタテインメント)に登場するスイーツをオーナーの山根正勝さんが再現し、一気にブレークした逸品。癖のない鳥取県産の豆腐ちくわと生クリームは相性抜群で、全国の「ひなビタ♪」ファンからも絶賛されています。

「ワールドウォークフェスタ in とっとり」は
10/15(土)・16(日)に開催

参加者の申し込みは9/15まで受け付け中

ウォーキングによる健康・地域づくりの国際会議「ワールドトレイルズカンファレンス」が、10月14日(金)~17日(月)に日本で初めて鳥取県で開催されます。それに伴って、各国の人たちとウォーキングを通じて同県の自然・グルメ・歴史・町並みなどを楽しむ「ワールドウォークフェスタ」を15日と16日に同県中部の5市町で開催。「開湯1300年関金温泉と旧国鉄倉吉線廃線跡ウォーク」「潮風を感じる琴の浦コース」「東郷湖とレトロな街並みウォーク」など、魅力あふれる全9コース。ぜひ複数に参加して、海と山の美しい景観を一つでも多く楽しんで! コースの詳細確認・申し込みは気軽に下記まで。9月15日(木)締め切り。

一般1500円、学生(高校生以上)1000円
※中学生以下無料、1日のみの参加は500円引き
ワールドウォークフェスタinとっとり大会運営事務局(NPO法人未来) 電話0858-27-0101
<http://www.walkingresorttottori.org/>



問い合わせ

JR/名古屋→新幹線→姫路→(スバ→)→倉吉(約4時間)、車/小牧→(名神高速道路→中国道)→院庄→(国道179号→倉吉市街)または牧→(名神高速道路→中国道→米子道)→湯原→(国道3号線)→倉吉市街

ふるさと鳥取県産業・観光センター(中区栄4・1・1 中日ビル4階)
電話052-262-5411 <http://www.pref.tottori.lg.jp/nagoya/>

300年を迎える関金温泉は、湯

治場として栄えてきた由緒ある温泉郷。日本名湯百選にも選ばれ、美人の湯としても評判です。宿泊施設、共同浴場、足湯あり。「ワ

ールドウォークフェスタ」開催日には、毎年人気の「セキガネ温泉手づくり文化祭」も実施されます。倉吉市では他に、白壁土蔵群も見逃せないスポット。古い町並みそのままに、女性に人気のカフエやショップなども多数。さらに、「倉吉絣」など伝統工芸品の実演&販売、第五十三代横綱琴櫻記念館、各所に置かれた約40体の木彫りの福の神など観光ポイントは実に多彩です。散策後はきっと、ほっこりとした気持ちになれるはず。

「ワールドウォークフェスタ」でも歩くことができます(「打吹山・赤瓦ウォーク」コース)。



写真右上/関金温泉の露天風呂、同右下/秋の「廃線跡コース」の様子、同上/白壁土蔵群

中日新聞社発行「ショッパー」掲載(2016年7月14日号)